

<平成 30 年 2 月 8 日発表>

## ベトナム(ハノイ)での IC カード相互利用開発支援への参画

- 西日本鉄道(株)では、独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する「ハノイ公共交通 IC カード相互利用開発支援プロジェクト」に共同企業体の一員として、平成 29 年 12 月より参画しましたので、お知らせします。
- ベトナムの首都ハノイ市では、公共交通の整備が進んでいますが、IC カードシステムの導入については公共交通機関ごとに独立して検討がなされています。当プロジェクトは、異なる IC カードシステムが構築され、利便性を損ねることを防ぐため、相互利用が可能なシステム構築に必要な設計ガイドラインを定めるものです。
- 当社は、乗継割引サービスなどのバス乗車サービス機能に特長をもつ交通系 IC カード「nimoca」を発行しており、これまで 1 道 5 県 11 事業者に導入いただいております。今回のプロジェクトでは、当社が持つバス・IC カード分野でのノウハウを活かし、相互利用が可能なバスに関するシステム設計を支援します。
- 当プロジェクトへの参画を通じて、nimoca の更なる域外展開に向けてノウハウを蓄積し、今後も様々なエリアでの公共交通における利便性向上に寄与できるよう、IC カード事業の深化に取り組んでまいります。

### ■ 「ハノイ公共交通 IC カード相互利用開発支援プロジェクト」への参画について

【事業名】 「ハノイ公共交通 IC カード相互利用開発支援プロジェクト」

【実施期間】 平成 29 年 12 月～平成 31 年 11 月

【背景】 ベトナムの首都ハノイ市では、都市鉄道の整備やバス高速輸送システム(BRT)の導入、路線バス網の拡充など、公共交通の整備が進んでおり、IC カードシステムの導入については公共交通機関ごとに独立して検討がされている。そのため、各公共交通機関によって異なるシステムが構築されることにより、IC カードの相互利用ができず、利便性を損ねることが懸念されている。

【概要】 相互利用可能な IC カードシステムの構築に必要な「設計ガイドラインと仕様」の策定。

【当社の役割】 バスの AFC(自動運賃収受システム)技術仕様の策定。

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel.0570-00-1010)まで